

令和3年度 鱈ヶ沢町ふるさと納税寄付金（あじがさわ未来応援基金）活用事業一覧

用途区分	充当額	充当額
産業の振興 9件	タウンプロモーション推進事業	166.1万円
	総合戦略イベント開催事業	23.9万円
	果樹経営支援対策事業	100万円
	有害鳥獣対策助成事業（電気柵助成金）	7万円
	元気な浜づくり推進事業	279万円
	創業支援事業	152万円
	空き店舗対策事業	22万円
	観光パンフレット等作成事業	215万円
	町観光協会補助事業	1,600万円
教育文化の発展 7件	鱈ヶ沢高校支援事業	38.9万円
	舞戸小学校屋根防水事業	400万円
	小・中学校芸術鑑賞事業	60万円
	鱈ヶ沢中学校体育館妻側壁水切改修事業	354万円
	給食センター塵芥脱水機修繕事業	432万円
	地元食材利用給食事業（豚肉、アイス、メロン）	43万円
	町スポーツ協会活動費補助事業	68万円
健康福祉の増進 5件	幼児体力づくり教室開催事業	65万円
	子ども医療費助成事業	1,278万円
	鱈ヶ沢こども園体育教室委託事業	51万円
	乳児すこやか支援事業（おむつ助成）	124万円
	親子プロジェクト事業	54.6万円
その他 9件	鱈ヶ沢まちづくり応援補助金	213万円
	わさお記念碑建立事業	193万円
	長平青少年旅行村整備事業（備品購入、修繕等）	104万円
	交通安全施設整備事業	300万円
	赤石溪流線道路維持補修事業	380万円
	町内誘導看板設置事業	330万円
	臨海線外灯LED化事業	200万円
	大高山総合公園野球場整備事業（ラバーフェンス）	130万円
	空家除去事業	60万円

令和3年度は上記30事業に約7,443.5万円の寄付金が活用されました。

【産業の振興】

元気な浜づくり推進事業 [寄付金充当額] 2,790,000 円

町内で水産業の振興活動を自主的に行う団体に対して助成金を交付。令和3年度、沿岸漁業の重要資源である根魚種及びアワビの維持増大を図るため、アイナメ、キツネメバル、エゾアワビを放流。また、特別採捕したハタハタ卵をアユ種苗施設等で管理し、人工ふ化して約486,000尾を放流しました。さらに、低密度飼育等による健苗生産によりサケの回帰率向上を図り、2,675,000尾を放流し、秋サケの安定漁獲を目指しました。



【教育文化の発展】

小・中学校芸術鑑賞事業 [寄付金充当額] 600,000 円

鱒ヶ沢町内の児童・生徒が本物の芸術文化に触れる機会を持つことで、豊かな感性や創造性を育むことを目的に隔年で実施しています。令和3年度、小学校は「かぜのこ ぴーぷーぴーひゃら団」、中学校は「ボクラのばにしんぐぼいんと」を鑑賞。ともに、劇団風の子北海道による公演。

これをきっかけに、すてきな、味のある劇団俳優・女優が、将来誕生するかも知れませんね。



鱒ヶ沢中学校での様子



舞戸小学校での様子

【健康福祉の増進】

幼児体力づくり教室開催事業 [寄付金充当額] 650,000 円

幼児期からの体力・運動能力向上と、運動の習慣化による健康的な心身の育成を目的に、平成 29 年度から継続して町内全保育所等の幼児を対象に、専門指導員による、体力づくり教室を実施しています。令和 3 年度も専門指導員をお呼びして、動物歩き、ボールやクッションを使った変形ダッシュやマット・跳び箱を使った運動などを実施しました。



【自治体にお任せ】

わさお記念碑建立事業 [寄付金充当額] 1,930,000 円

2020年6月に亡くなった長毛秋田犬「わさお」。

その容姿が「ブサかわいい」と話題になり、
後にその半生をモチーフにした映画も制作
されました。

また、町の特別観光大使や日本ユネスコ協会連盟世界遺産活動特別大使
“犬”（ワンバサダー）などの肩書
を持ち、町の観光振興にも多大に貢献。

ただいるだけで、そこにいるだけで、
多くの人々を癒し、そして、多くの人々
に愛され、、、13歳で他界。

わさおにありがとうの気持ちを込めて、
記念碑が海の駅わんど敷地内に建立されました。

